

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(高齢者包括支援担当)		
事務事業名	高齢者緊急通報サービス事業	事業番号	12660
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-5 高齢者福祉の充実
	施策目標	高齢者が生きがいをもって活躍するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	自宅の解錠を行うなどの協力員確保ができない在宅のひとり暮らし高齢者
	対象者の今後の予想	超高齢化に伴い増加が予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	緊急時、自宅の固定電話に設置した緊急通報装置の緊急ボタンを押すことにより警備会社による駆け付けを行い、必要な対応を行う。また、定期的に電話による健康相談を実施。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	緊急時の迅速な対応により孤独死をなくすとともに、孤独感や不安感を解消できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 緊急通報サービス利用件数	—	—	8件	15件	15件	20件	17件	20件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				756		653		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			756		653		
	一般財源							
人員(人工)				0.10		0.10		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				767		767		
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,523		1,420		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				26		26		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	ひとり暮らし高齢者に対し、親族や近隣住民をはじめとした地域での見守り体制(地域包括ケアシステム)を構築しつつ、本サービスによる緊急時の迅速な対応が重要となる。

#### 5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	警備会社が駆け付けることにより、緊急時の迅速な対応が難しい一人暮らし高齢者の不安解消となっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 民間でも同様のサービスを実施しており、委託している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 地域包括ケアシステムを構築しつつ、本サービスによる緊急時の迅速な対応が求められる。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特にない
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 老人福祉事業との結合
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 受益者の負担はない

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(高齢者包括支援担当)		
事務事業名	ユニバーサルデザインタクシー導入補助事業	事業番号	12823
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-6 高齢者介護の充実
	施策目標	人と人が支え合い高齢者が安心して暮らせるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	高齢者・障がい者等
	対象者の今後の予想	増加傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	自宅から目的地まできめ細かく運送が可能なタクシーの利用において、利用者の身体状況により乗り降りが困難となる場合がある。災害時も視野に入れ、利用者の広い運送ニーズに対応するため、ユニバーサルデザインタクシーの導入を促進する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ユニバーサルデザインタクシーが増加していくことにより、平時及び災害時の運送の利便性が向上する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(R1)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 市内タクシー業者におけるユニバーサルデザインタクシー(車椅子対応等含む)導入台数(累計)	1台	-	-	-	1台	2台	2台	0台
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R2予算	R2決算	R3予算	
					300	300		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他				300	300		
	一般財源							
人員(人工)					0.08	0.08		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					614	614		
総事業費(=事業費+職員人件費)					914	914		
単位コスト実績値1(=総事業費÷成果実績値)					457	457		
単位コスト実績値2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も、利用者の増加傾向が見込まれることから、ニーズも増加すると考えられる。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	ユニバーサルデザインタクシーの増加により、高齢者や身体に障がいを持つタクシー利用者などの身体状況に関わらず、平時及び災害時の運送の利便性の向上が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市内のタクシー業者に広く補助し、国のユニバーサルデザインタクシー導入補助と関連していることから、市が実施する事業である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特になし
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業者の車両購入・リース費用の一部定額補助のため、事業費の増減はない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 市の補助事業であるため、他事業との統合の可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 事業者の車両購入・リース費用の一部補助のため、負担はある。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月